

発災後の避難フロー

地震発生

落ち着いて身の安全を図る！

火元の確認

窓やドアを開けて逃げ道を確認

➤ 外への避難の必要が あり(避難を開始) →
 なし(自宅にとどまる)

家族の安否確認(状況に応じ避難先にて行う)

ガスの元栓を閉める

ブレーカーを落とす

エレベーターを使わない

転倒した家具やガラスに注意

災害用伝言ダイヤル171

災害用伝言板

その他(

災害用ブロードバンド伝言板(web171)

災害用音声お届けサービス

例: ツイッター、LINE など)

町会・自治会、自主防災組織等の各団体に決めた避難先()に集合

地震、災害情報の収集

要配慮者等団体の構成員の安否確認を行う

被害拡大の恐れがあるなど、その場にとどまるのには不安

周囲は安全
 家が無事

一時避難場所()へ避難

火災が拡大。ふく射熱や煙、有毒ガスの危険

広域避難場所()へ避難

自宅が倒壊
 火災で延焼

自宅へ帰る

周囲は安全
 家が無事

避難所()で生活